

事業所名

引野ひまわり学園  
児童発達支援事業所 ちょこれいと

## 支援プログラム

作成日

2024 年

3 月

17 日

|           |                 |   |        |      |         |         |   |  |  |
|-----------|-----------------|---|--------|------|---------|---------|---|--|--|
| 法人（事業所）理念 |                 | 北九州市福祉事業団は、人と知識と技術を集結して、一人ひとりの幸せを大切に社会づくりに貢献することを基本の理念としています。児童福祉、障害福祉、高齢福祉などの多岐にわたる専門職員が、温かい心と高い倫理の下、利用者並びにご家族、地域の方たちとしっかり向き合っ社会福祉事業に取り組んでいます。年齢・性別・障害の有無に関わらず、その人がその人らしく有益に生活できるよう、専門的知識・技術の向上を目指し、常に誠実で建設的な対応に努めています。  |        |      |         |         |   |  |  |
| 支援方針      |                 | お子さまの発達状況や行動特性に応じた支援を提供し、職員や同年代の友だちと一緒に色々な経験を重ねる中で、自分でできることや楽しいことを増やしていけるよう支援を行います。また、ご家族が安心して子育てをしていけるように、日常生活での困り事について一緒に考えたり、関係機関との連携を図りながら支援を行います。  |        |      |         |         |   |  |  |
| 営業時間      |                 | 8 時   | 30 分から | 17 時 | 0 分まで   | 送迎実施の有無 | あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>   |  |  |
| 支 援 内 容   |                 |   |        |      |         |         |   |  |  |
| 本人支援      | 健康・生活           | <ul style="list-style-type: none"> <li>食事や着替え、排泄等の生活面に関する相談に応じたり、学園でできたことを家庭にも般化できるよう支援します。</li> <li>排泄や排泄後の整容、靴の脱ぎ履き、登園後や降園前の荷物の整理など、身の回りのことを自分で行えるよう、保護者と課題を共有しながら取り組みます。</li> </ul>  |        |      |         |         |   |  |  |
|           | 運動・感覚           | <ul style="list-style-type: none"> <li>制作活動を通して、道具の使い方や、見たり聞いたりする力を伸ばしていきます。</li> <li>身体を使った色々な運動遊びを行い、ボディイメージや目的に合わせた身体の使い方を学んでいきます。</li> <li>感覚遊びの中で色々な感覚刺激に触れ、楽しみながら受け入れられる感覚の幅を広げられるようお子さまの状態に合わせて取り組みます。</li> </ul>  |        |      |         |         |   |  |  |
|           | 認知・行動           | <ul style="list-style-type: none"> <li>口頭での聴覚情報だけでなく、写真やイラストなどの視覚情報も取り入れることで、活動内容やルールの理解を促していきます。</li> <li>グループ全体での学習や、それぞれ机上で行う認知課題を通して、大小、多い少ない、色、数などの概念を学びます。</li> <li>お子さまの発達状況や年齢に応じて、机上での学習の中で、同じ物の照合、パズル、迷路、線や図形描き、模写、板書、文字学習などの認知課題に取り組めます。</li> <li>どのような環境設定や方法であれば自分で理解して行動したり、適切な行動に繋がっているかを模索します。</li> </ul> |        |      |         |         |   |  |  |
|           | 言語<br>コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <li>色々な活動を通して、相手に気持ちが伝わったという成功体験が積めるよう支援します。</li> <li>要求や拒否、自分の気持ちを言葉や動作、絵カードなどを用いて適切に伝えられるよう、モデルを示しながら支援します。</li> <li>経験したことや、興味関心のあることについて質問しながら、大人や友だちとのやり取りを楽しめるよう取り組みます。</li> </ul>   |        |      |         |         |   |  |  |
|           | 人間関係<br>社会性     | <ul style="list-style-type: none"> <li>色々な活動や遊びの中で、友だちとの適切な関わりが経験できるよう大人が仲介しながら支援します。</li> <li>大人の指示に応じて活動に参加する、順番交代、待つ、話している人に注目するなど、集団でのルールを学べるよう支援します。</li> <li>適切な声の大きさや力加減、人との距離感、感情のコントロール、気持ちの切り替えなど、社会に適応するために必要なスキルを学べるよう、必要な場面で個別または全体に伝えていきます。</li> </ul>  |        |      |         |         |   |  |  |
| 家族支援      |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>子育てに関する相談援助</li> <li>児童発達支援管理責任者による定期的なモニタリングの実施</li> <li>必要に応じた個人懇談の実施</li> <li>保護者勉強会の実施</li> <li>急病などで利用を中止した場合の家庭での静養に関するアドバイスや、スムーズに利用を再開できるための連絡調整</li> </ul>  |        |      | 移行支援    |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>就学相談などの必要な情報の提供</li> <li>必要に応じた学校への引継ぎの実施</li> <li>サポートプリントの作り方についての案内</li> </ul>  |  |  |
| 地域支援・地域連携 |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域職員勉強会（圏域の保育所、幼稚園、子ども園の職員対象）の開催</li> <li>保育所、幼稚園、子ども園等、子育て支援機関との連携</li> <li>保育所等訪問支援の実施</li> <li>相談支援事業所との連携</li> <li>実習生への事業所の説明</li> </ul>  |        |      | 職員の質の向上 |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>虐待防止に関する研修への参加</li> <li>A E D講習への参加</li> <li>事業所内における研修会への参加</li> <li>事業所に講師を招いての研修会に参加</li> <li>法人内における実践報告会での発表や参加</li> <li>法人内における経験年数に応じた研修への参加</li> </ul> |  |  |
| 主な行事等     |                 | 季節に応じた活動や制作   |        |      |         |         |   |  |  |